

内視鏡治療による静脈血栓塞栓症へのリスクに関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2020年9月9日～2022年3月31日

〔研究課題〕 消化管腫瘍の内視鏡治療による静脈血栓塞栓症へのリスクに対する検討

〔研究目的〕 消化管腫瘍における内視鏡治療は鎮静剤を用いて長時間を要することがあります。長時間の鎮静は静脈血栓塞栓症という疾患の危険性がある可能性が考えられますが、これまで調査されてきていません。本研究は内視鏡治療の中で内視鏡的粘膜下層剥離術を受ける方の血液データを再検討し、その危険性が増加するかどうかを明らかにするためにを行います。

〔研究意義〕 今まで服用中の方の内視鏡所見を調べた報告はありません。本研究によってこれらの薬剤の消化管粘膜への影響を明らかにすることができます。

〔対象・研究方法〕 医療記録（カルテ）から、2018年4月から2020年9月までに、当院で消化管腫瘍の内視鏡的粘膜下層剥離術を行った方の血液データと臨床データを調べます。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部内科学講座消化管研究室

〔個人情報の取り扱い〕個人が特定され得る記録については削除し、学内の規定（プライバシーポリシー）に従って、学内の施錠可能な場所に保管します。データ使用拒否の申し立てがあった場合には症例リストから削除します（統計処理を行った後には削除できません）。究終了後、帝京大学臨床研究センターに提出し、10年保管後に廃棄します。発表に関しては個人が同定されないように集計値として扱います。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 帝京大学医学部内科学講座消化管研究室 准教授 小田島慎也

研究分担者: 帝京大学医学部内科学講座消化管研究室 講師 阿部浩一郎

大学院生 小松田章悟

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211(代表) 〔内線 7030〕